

# 公益財団法人双葉電子記念財団

## 2021年度事業計画書

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月 31日

### 1. 基本方針

本年度も設立趣旨に基づき自然科学・技術の研究者や学生への助成、青少年の創造性開発育成活動への助成、顕彰事業の衛籐細矢記念賞の贈呈を通し、我が国の自然科学・技術への貢献と産業振興を目指し、以下の諸事業を推進する。

### 2. 事業内容

#### 2. 1 自然科学研究助成事業

日本全国の試験・研究機関、大学等を対象とし、昨年同様、主要な理系大学への広報と、財団ホームページを通じ、我が国の産業基盤に関係する独創的かつ萌芽的な研究テーマの中から、当財団の設立趣旨に沿って選定し助成を行う。昨年からの募集を開始した国内で開催される国際学会等への支援も継続実施する。

#### <2022年度に向けた自然科学研究助成の募集と選考>

日本全国の試験・研究機関、大学を対象に募集を実施する。選考委員による選考で助成対象者の候補選考を行う。

B区分（基礎研究）、D区分（応用開発研究）とも、継続申請は3年まで認めるが、自動継続ではなく単年度ごとの審査・評価を行う。

また、特にB区分においては、当財団の設立趣旨に沿った、独創性に優れた研究、地域の特徴を生かした研究、特に若手研究者の研究室や新分野の立ち上げ及び挑戦的研究などへの助成も行う。

一次選考（書類審査）と、二次選考（面接審査）で候補者の選考（内定者）を行う（諸般の状況による面接審査の簡略化・省略等を含む）。

#### B区分（基礎研究）

B-1：最大100万円以下／件

B-2：最大100万円を超え200万円以下／件

S：最大100万円／件（最大5件以内）

## D区分（応用開発研究）

最大500万円以下／件（最大2件以内）

2022年度研究助成金総額	約6,000万円
2022年度総支給件数	約35件程度（目安）

### <2021年度自然科学研究助成対象者への贈呈式>

（2021年度の応募はすでに終了し、選考委員会による選考の合議結果は出ており、本理事会承認を経て採択される予定です）

詳細は別表参照

なお、2021年に助成金を受けられる研究者の方々には、2021年7月2日（金）に開催される贈呈式（予定）および当財団のホームページ上で紹介すると共に、翌年の（2022年）開催予定の成果発表会において其の研究の一端をご発表いただき、かつ研究成果を年報に掲載することにより、広く周知を図ることとする。

### <2020年度研究助成金対象者の成果発表会>

2020年度に研究助成金を受けられた研究者の方々に対し、1年間にわたる研究成果の一端を2021年7月2日（金）に予定している成果発表会にてご発表頂く。

また、研究成果の内容については、当財団の年報にも掲載すること等により周知を図る。

## 2.2 奨学金給付事業

昨年度と同様に、関東地区の自然科学系分野を専攻する大学院博士後期課程に在籍する大学院生で、応募に当たり学府長等の推薦を受けることができる学生を対象に募集を行う。また、前年と同様に海外からの国内大学への留学生も含むものとするが、卒業後も日本国内で研究を継続する者を対象とする。

また引き続き複数年の継続支援の形態も考慮していく。募集に当たっては、広く応募申請実績のある大学には広報を行うと共に、当財団ホームページを通じ募集を行う。

### <2022年度に向けた奨学金給付助成の募集と選考>

（2021年度の活動として、2022年度の候補者の募集を予定しております）

国内の大学院博士後期課程に在籍する大学院生（2022年度の博士課程後期へ進学・進級予定者を含む）を対象に、2021年7月1日（木）から8月31日（火）（予

定)の間、ホームページ上で公募を行い、選考委員により候補者の選考を行う。継続申請者は面接審査のみ実施予定(諸般の状況による面接審査の方法変更・簡略化・省略等を含む)。

毎年の継続審査により、最長卒業終年まで(原則として最大3年間、但し薬学は4年)給付可能。新規申請者は一次選考(書類審査)と二次選考(面接審査)を行い、継続申請者は選考委員会による面接審査を行う(諸般の状況による面接審査の方法変更・簡略化・省略を含む)。

2022年度予算総額 2,000万円程度 1人・月額10万円(年間120万円)  
2022年度採択予定件数 16~20件程度(中期的には16名程度)

#### <2021年度奨学金給付対象者への贈呈式>

(2021年度の応募はすでに終了し、選考委員会による選考の合議結果は出ており、本理事会承認を経て採択される予定です)。

詳細は別表参照

採択された方々は2021年7月2日(金)開催予定の贈呈式(予定)において授与予定。

#### <2020年度研究助成対象者の成果発表会>

2020年度に奨学金を受けられた博士課程後期の学生の方々に対し1年間の研究成果の一端を2021年7月2日(金)開催予定の成果発表会にてご発表頂く(予定)。  
なお、成果の内容については、当財団の年報にも掲載することにより周知を図る。

## 2.3 青少年創造性開発育成事業

次世代を担う青少年に、自然科学・技術や産業の重要性を意識づけ、独自の創造性を育む、あるいは「自分で考える力を養う」などの先導的な日本国内で実施される教育的試みを、ホームページを通じて広く公募し、当財団の設立趣旨に則って選考し、助成を行う。

#### <2022年度に向けた青少年創造性開発育成事業の募集と選考>

(2021年度の活動として、2022年度の候補者の募集を予定しております)

国または地方公共団体から一定以上の監督が及ぶ団体(公の支配する団体)で、当財団の趣旨に合致した団体を対象とする。参加生徒になるべく直接支援が届く支出内容の計画を重視する。

2022年1月7日（金）から2月18日（金）（予定）にホームページを通じて募集予定。

理事長から任命を受けたメンバーで選考委員会を組織し、書類選考にて候補者決定（内定者）を行う。

2022年度支援金総額	1,000万円程度
2022年度支援先合計	15～20団体程度（目安）

<2021年度青少年創造性開発育成対象者>

（2021年度の応募はすでに終了し、選考委員会による選考の合議結果は出ており、本理事会承認を経て採択いただく予定です）

詳細は別表参照

<2020年度研究助成対象者の成果発表会>

2020年度に支援を受けられた団体に対し1年間の研究成果の一端を2021年7月2日（金）開催予定の成果発表会にてご発表頂く（予定）。なお、成果の内容については、当財団の年報にも掲載することにより周知を図る。

## 2.4 顕彰事業

当財団の設立趣旨をより広く社会に広報するため、設立趣旨に沿った研究・産業・教育活動での業績を讃えてより励みとする顕彰事業を実施する。

<2022年度に向けた顕彰事業の募集と選考>

（2021年度の活動として、2022年度の候補者の募集を予定しております）

公募は2021年10月1日（金）から11月30日（火）（予定）。ホームページ上で推薦公募を募る予定。対象者は推薦を受けた候補者とし、推薦者が申請するものとする。選考委員長から任命を受けた選考委員で顕彰事業選考委員会を組織し、調査・選考、候補者決定（内定者）を行う。

2022年度受賞者数	2件以内
2022年度予算金額	200万円（100万円/件、最大2件）

<2021年度の顕彰者への表彰式>

（2021年度の応募はすでに終了し、選考委員会による選考の合議結果は出ており、

本理事会承認を経て採択いただく予定です)。

詳細は別表参照

受賞者は、当財団のホームページ上で紹介すると共に2021年7月2日(金)開催予定の贈呈式(予定)において表彰し、記念特別講演をいただく。

## 2. 5 財団事務局内の整備(重点施策)

- 1) 昨年同様、それぞれの事業の重点施策として以下を行う。
  - ①支援を受けている奨学生・研究者とのコミュニケーションの向上
  - ②顕彰事業の知名度向上
  - ③各事業における新型コロナウイルス感染拡大の影響に対する臨機応変な対応
  
- 2) 事務のペーパーレス化、電子認証を含めた管理体制構築、Web会議システムの活用とホームページの総合的なレイアウトの最適化をすすめる。

以上

**正味財産増減計算書（予算）**（2021年度 収支予算書）

2021年4月1日から2022年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度（予算） 2021. 4. 1～2022. 3. 31	前年度（予算） 2020. 4. 1～2021. 3. 31	増 減 (当年)-(前年)
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
（1）経常収益			
基本財産運用益	91,249,328	91,166,528	82,800
基本財産受取配当（振替額）	91,247,528	91,157,528	90,000
基本財産受取利息（振替額）	1,800	9,000	△ 7,200
特定資産運用益	17,046	17,000	46
特定資産受取利息（振替額）	17,046	17,000	46
その他固定資産振替額	34,420,695	69,318,160	△ 34,897,465
6号財産より充当	34,420,695	69,318,160	△ 34,897,465
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金（振替額）	0	0	0
流動資産運用益	3,666	1,433	2,233
受取利息（普通預金）	3,666	1,433	2,233
<b>経常収益計</b>	<b>125,690,735</b>	<b>160,503,121</b>	<b>△ 34,812,386</b>
（2）経常費用			
<b>事業費</b>	<b>116,563,730</b>	<b>151,384,624</b>	<b>△ 34,820,894</b>
給料手当	18,017,070	18,138,660	△ 121,590
その他人件費（慰労金等）	2,560,032	2,560,032	0
福利厚生費	252,000	350,400	△ 98,400
旅費交通費	150,000	300,000	△ 150,000
通信運搬費	490,592	526,080	△ 35,488
消耗品費	440,408	1,007,264	△ 566,856
修繕費（保守リース）	1,652,688	1,610,448	42,240
光熱水料費	217,440	217,440	0
賃借料	2,043,200	1,872,000	171,200
支払助成金（研究助成事業）	62,165,380	80,340,480	△ 18,175,100
支払助成金（奨学事業）	15,575,660	27,107,360	△ 11,531,700
支払助成金（青少年創育事業）	10,519,130	13,172,230	△ 2,653,100
支払助成金（顕彰事業費）	2,480,130	4,182,230	△ 1,702,100
<b>管理費</b>	<b>11,733,358</b>	<b>13,329,971</b>	<b>△ 1,596,613</b>
役員報酬費	3,905,000	4,125,000	△ 220,000
給料手当	4,504,268	4,534,665	△ 30,397
その他人件費（慰労金等）	640,008	640,008	0
福利厚生費	63,000	87,600	△ 24,600
会議費	350,000	920,000	△ 570,000
通信運搬費	122,648	131,520	△ 8,872
消耗品費	110,102	251,816	△ 141,714
修繕費（保守リース）	413,172	402,612	10,560
光熱水料費	54,360	54,360	0
賃借料	510,800	468,000	42,800
雑費	1,060,000	1,714,390	△ 654,390
<b>経常費用計</b>	<b>128,297,088</b>	<b>164,714,595</b>	<b>△ 36,417,507</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,606,353	△ 4,211,474	1,605,121
当期経常増減額	△ 2,606,353	△ 4,211,474	1,605,121
2. 経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,606,353	△ 4,211,474	1,605,121
一般正味財産期首残高	91,485,273	95,696,747	△ 4,211,474
一般正味財産期末残高	88,878,920	91,485,273	△ 2,606,353
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
①基本財産受取配当			
基本財産受取配当	91,247,528	91,157,528	90,000
②基本財産受取利息			
基本財産受取利息	1,800	9,000	△ 7,200
③特定資産受取利息			
特定資産受取利息	17,046	17,000	46
④受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
⑤一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 125,687,069	△ 160,501,688	34,814,619
当期指定正味財産増減額	△ 34,420,695	△ 69,318,160	
指定正味財産期首残高	3,910,562,693	3,979,880,853	△ 69,318,160
指定正味財産期末残高	3,876,141,998	3,910,562,693	△ 34,420,695
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>3,965,020,918</b>	<b>4,002,047,966</b>	<b>△ 37,027,048</b>

**正味財産増減計算書内訳表（予算）**（2021年度 収支予算書）

2021年4月1日から2022年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	合計
	公1	共通	小計	共通	小計		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>							
1. 経常増減の部							
（1）経常収益							
基本財産運用益	82,124,395	0	82,124,395	0	0	9,124,933	91,249,328
基本財産受取配当振替額	82,122,775	0	82,122,775	0	0	9,124,753	91,247,528
基本財産受取利息振替額	1,620	0	1,620	0	0	180	1,800
特定資産運用益	15,341	0	15,341	0	0	1,705	17,046
特定資産受取利息振替額	15,341	0	15,341	0	0	1,705	17,046
その他固定資産振替額	34,420,695		34,420,695			0	34,420,695
6号財産より充当	34,420,695		34,420,695			0	34,420,695
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金振替額	0	0	0	0	0	0	0
流動資産運用収入	3,299	0	3,299	0	0	367	3,666
受取利息（普通預金）	3,299		3,299			367	3,666
雑収入		0	0	0	0	0	0
<b>経常収益計</b>	<b>116,563,730</b>	<b>0</b>	<b>116,563,730</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>9,127,005</b>	<b>125,690,735</b>
（2）経常費用							
<b>事業費</b>	<b>116,563,730</b>	<b>0</b>	<b>116,563,730</b>	<b>0</b>	<b>0</b>		<b>116,563,730</b>
給料手当	18,017,070	0	18,017,070	0	0		18,017,070
その他人件費(慰労金等)	2,560,032	0	2,560,032	0	0		2,560,032
福利厚生費	252,000	0	252,000	0	0		252,000
旅費交通費	150,000	0	150,000	0	0		150,000
通信運搬費	490,592	0	490,592	0	0		490,592
消耗品費	440,408	0	440,408	0	0		440,408
修繕費	1,652,688	0	1,652,688	0	0		1,652,688
光熱水料費	217,440	0	217,440	0	0		217,440
賃借料	2,043,200	0	2,043,200	0	0		2,043,200
支払助成金(研究助成事業)	62,165,380	0	62,165,380	0	0		62,165,380
支払助成金(奨学事業)	15,575,660	0	15,575,660	0	0		15,575,660
支払助成金(青少年創育事業)	10,519,130	0	10,519,130	0	0		10,519,130
支払助成金(顕彰事業費)	2,480,130	0	2,480,130	0	0		2,480,130
<b>管理費</b>						<b>11,733,358</b>	<b>11,733,358</b>
役員報酬費						3,905,000	3,905,000
給料手当						4,504,268	4,504,268
その他人件費(慰労金等)						640,008	640,008
福利厚生費						63,000	63,000
会議費						350,000	350,000
旅費交通費						0	0
通信運搬費						122,648	122,648
消耗品費						110,102	110,102
修繕費						413,172	413,172
光熱水料費						54,360	54,360
賃借料						510,800	510,800
雑費						1,060,000	1,060,000
<b>経常費用計</b>	<b>116,563,730</b>	<b>0</b>	<b>116,563,730</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>11,733,358</b>	<b>128,297,088</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 2,606,353	△ 2,606,353
当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 2,606,353	△ 2,606,353
2. 経常外増減の部							
（1）経常外収益							
創立40周年記念事業積立取崩金							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
（2）経常外費用							
創立40周年記念事業費			0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額							
他会計振替額			0		0		0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	△ 2,606,353	△ 2,606,353
一般正味財産期首残高	43,215,455		43,215,455		0	48,269,818	91,485,273
一般正味財産期末残高	43,215,455	0	43,215,455	0	0	45,663,465	88,878,920
<b>II 指定正味財産増減の部</b>							
①基本財産受取配当							
基本財産受取配当	82,122,775		82,122,775			9,124,753	91,247,528
②基本財産受取利息			0				
基本財産受取利息	1,620		1,620			180	1,800
③特定資産受取利息							
特定資産受取利息	15,341		15,341			1,705	17,046
④受取寄付金							
受取寄付金	0		0			0	0
⑤一般正味財産への振替額							
一般正味財産への振替額	△ 116,560,431		△ 116,560,431			△ 9,126,638	△ 125,687,069
当期指定正味財産増減額	△ 34,420,695	0	△ 34,420,695	0	0	0	△ 34,420,695
指定正味財産期首残高	3,541,725,275	0	3,541,725,275	0	0	368,837,418	3,910,562,693
指定正味財産期末残高	3,507,304,580	0	3,507,304,580	0	0	368,837,418	3,876,141,998
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>3,550,520,035</b>	<b>0</b>	<b>3,550,520,035</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>414,500,883</b>	<b>3,965,020,918</b>